

2021年度（令和3年）事業計画

【方針】

神奈川台場地域活性化推進協会が、公益社団法人としてスタートしてから今年で9年目になります。昨年はコロナ禍の影響が大きく事業推進に支障をきたしました。即ち「神奈川区民まつり」を始め、神奈川区役所・鶴見区役所・京浜急行電鉄の3社合同主催の市民参加イベント「旧東海道ウォーク」に社団がコラボレーションしてPRの強化に成果をあげる予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に中止となり、思うような活動が儘なりませんでした。

今年度の事業計画については、PR啓蒙活動を中心に協会事業を継続していく方針であります。

活動の大きな柱としては、神奈川台場のPRの一層の拡大、さらには保全・保存活動を併せて当地域の活性化、他団体との交流の積極化などに目を向けていく所存です。昨年に実現しなかった、官民一体のイベントへの積極的参加、ツールとして活用しているブックレット「神奈川台場物語」についても、このような状況下で、どう事業を展開していくかの岐路になると言えます。

【 事業内容 】

* 「神奈川台場」についてのPR活動（市民・県民対象） *

- (1) 埋蔵文化財としての保全・保存及び史跡公園への推進活動
- (2) 対外活動の展開
 - ① 神奈川区民祭りへの参加
 - ② 開港5都市景観まちづくり会議への参加
 - ③ 『神奈川台場物語』の有効活用
 - ④ 大きなイベントへのコラボレーション参加
- (3) 行政及び地域関係機関との交流
- (4) 講演会等の啓蒙活動
- (5) 会員の拡充
- (6) 昨年度より継続している映像資料プロジェクト
- (7) その他、上記に付随関連する事業

以上